

西川町 議会だより

2026

No.136

4.15



3月18日(水)に開催された西川小学校の卒業式です。紅白のアーチに送られて新しいステージへ向かう24名の皆様卒業おめでとうございます。

令和8年度一般会計予算	2頁
第1回定例会主な議案	4
令和8年度予算特別委員会	6
3人の議員が町政をたず	10
ハラメント疑惑調査特別委員会報告	12
あの政策提言はどうなった	14

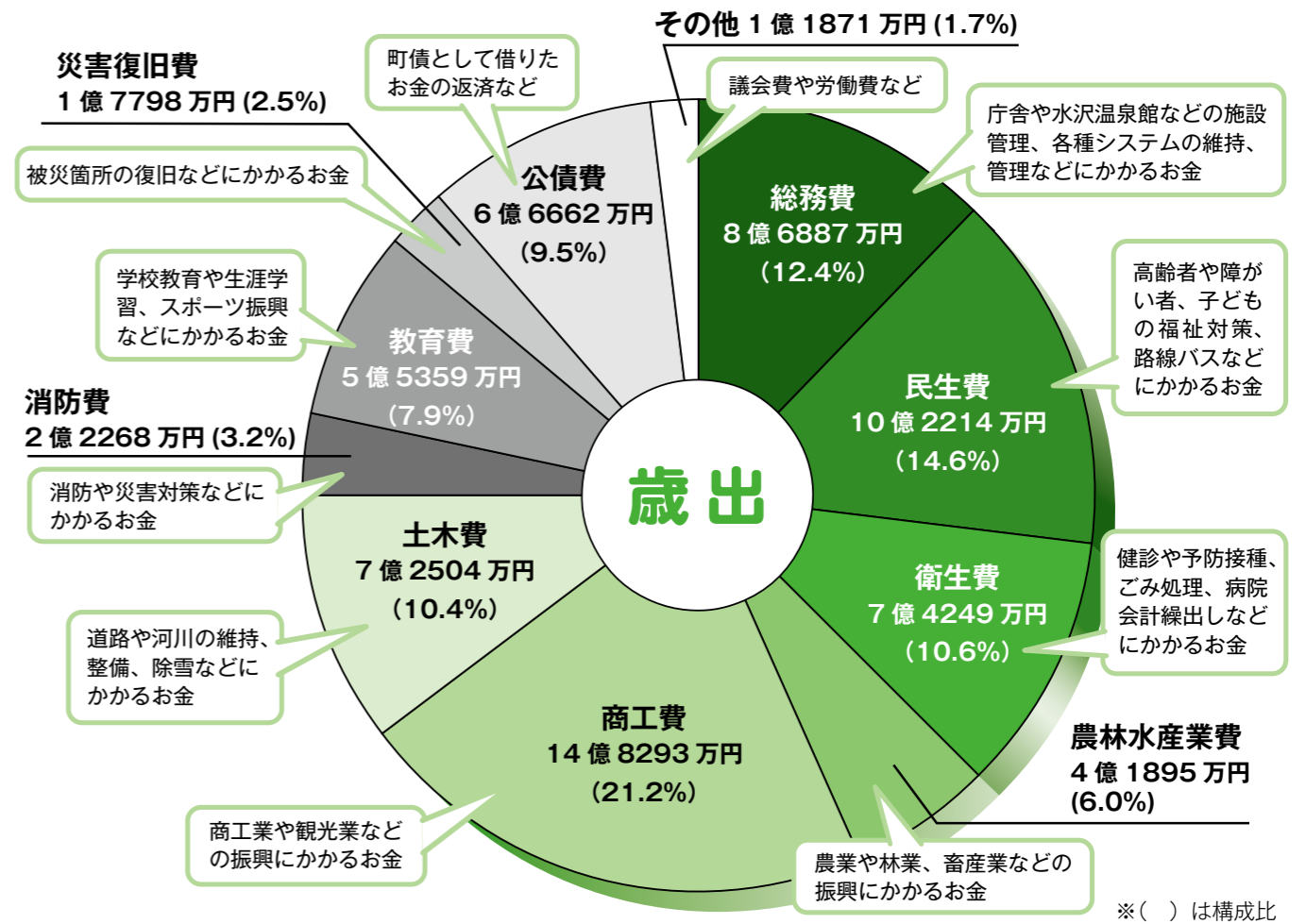
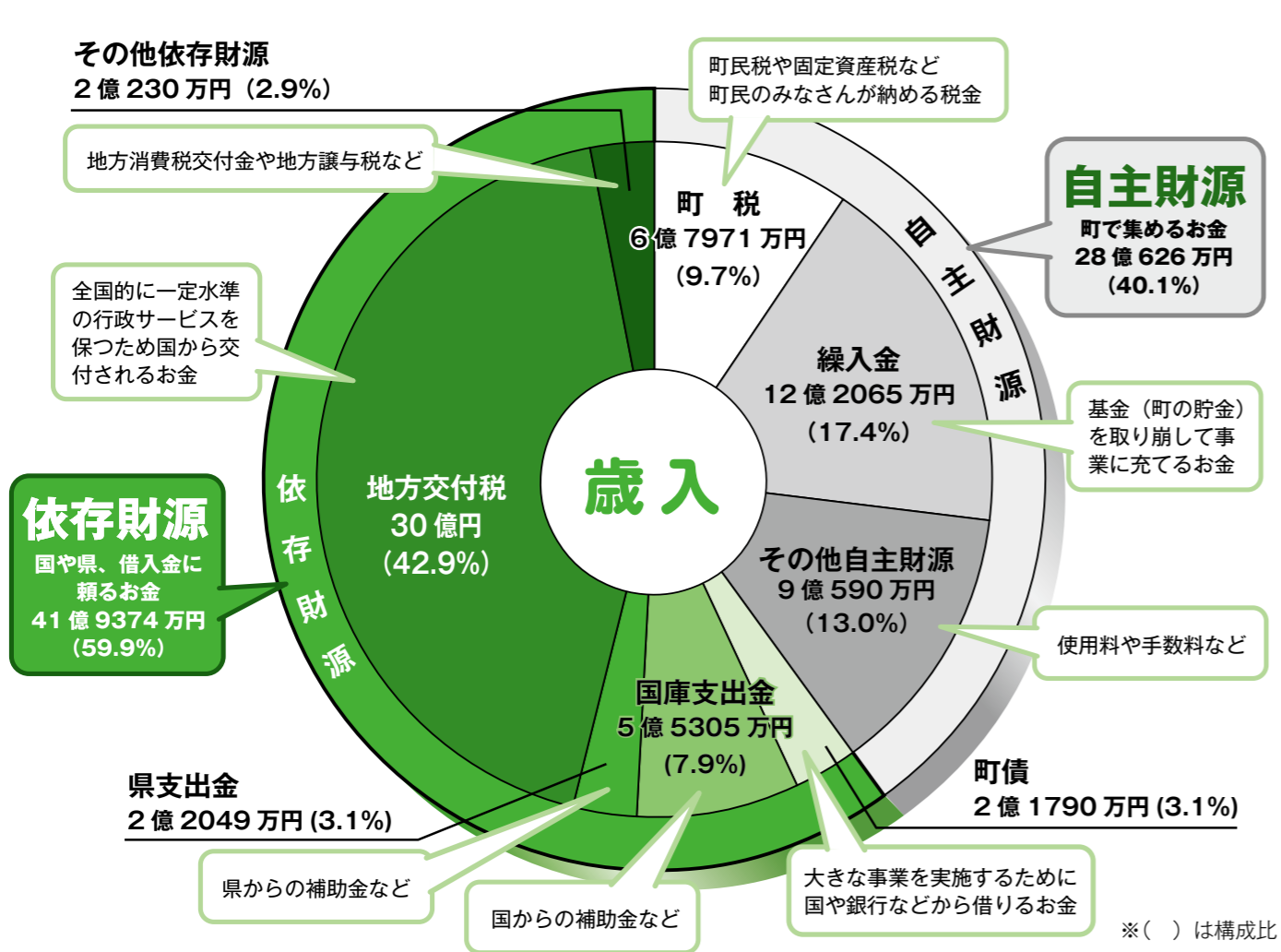


※上記二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

令和8年度一般会計 予算70億円

令和8年
第1回
定例会

前年比22.2%減 骨格予算※1



※1 骨格予算とは：年度当初の4月に町長の任期満了により選挙が行われるため、当初予算に年間の義務的経費や継続事業費程度を計上した予算です。

特別会計予算

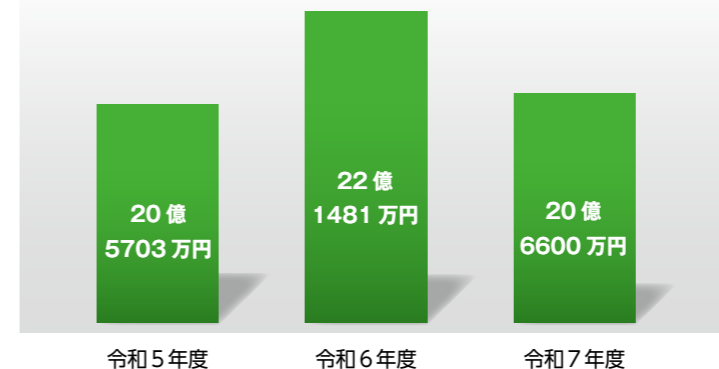
国民健康保険	国民健康保険 大井沢歯科診療所	寒河江ダム周辺 施設管理事業
5億8338万円 (1.8%減)	366万円 (10.9%増)	432万円 (0.7%増)
後期高齢者医療	介護保険	
1億2973万円 (1.9%増)	7億6022万円 (0.6%増)	

企業会計予算

病院事業	水道事業
7億8710万円 (2.1%増)	2億875万円 (2.8%増)
公共下水道事業	農業集落排水事業
1億7018万円 (0.7%増)	2695万円 (5.7%減)

※()は前年度比

町の貯金(財政調整基金と減債基金の合計)の残高の推移



※左のグラフは企画財政課が作成した資料に基づくものです。

※減債基金とは、町債として借りたお金の返済や、その信用の維持のために設ける基金です。

令和8年第1回定例会に提出された主な議案

【人事案、条例案等】

議案番号	件名	議案の主な内容
同意第1号	農業委員会委員の任命	阿部栄蔵さん(吉川)、佐藤義美さん(入間)、大泉孝吉さん(海味)、吉見秀秋さん(睦合)、渡邊孝祐さん(海味)、高橋千夏さん(吉川)、工藤俊之さん(沼山)、土田義則さん(睦合)、沼澤真由美さん(入間)、工藤宏幸さん(吉川)を任命する。
同意第2号	人権擁護委員候補者の推薦	令和8年6月30日をもって任期満了となるので、佐藤健一さん(睦合)を再任、奥山茂樹さん(海味)の後任として荒木弘さん(間沢)を新たに推薦する。
議第3号	過疎地域持続的発展計画の変更	過疎地域の特別処置法の規定により変更する。
議第4号	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の設定	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める。
議第5号	一般職の職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例の設定	一般職等に公務のために支給する旅費の基準を見直す。
議第6号	一般職の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	医療職としての業務を行うために必要な職務を新たに加える。
議第7号	町立学校屋内運動場使用条例の一部を改正する条例の制定	小中学校体育施設の冷暖房費の費用を新たに定める。
議第8号	都市公園条例の一部を改正する条例の制定	睦合公園テニスコートを廃止する。
議第9号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定	看護休暇の対象となる子の範囲を拡大する。
議第10号	賃貸集合住宅条例の一部を改正する条例の制定	コーポ睦合の改修に伴い202・205号室の家賃を31000円に改定する。
議第11号	スクールバス条例の一部を改正する条例の制定	本道寺路線を追加するとともに、規定の整備を図る。
議第12号	みどり住宅条例の一部を改正する条例の制定	みどり住宅H棟4戸のうち2戸を用途変更する。
議第27号	西川町長の退職手当の計算基礎となる給料の月額の特例に関する条例の設定	現在の町長の職にある者の退職手当を減額する。
発議第1号	菅野大志町長の問責に関する決議	詳細はP13を参照

【令和7年度各会計補正予算】

(万円単位表示にするため千円以下の端数を調整)

議案番号	会計	補正の主な内容	補正額	補正後の予算額
議第13号	一般会計(第8号)	新地創交付金事業「孤立可能性集落におけるレジリエンス×産業創出拠点整備事業」を実施しないなど	▲8662万円	94億2540万円
議第14号	国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	基金積立金	20万円	5億9547万円
議第15号	後期高齢者医療特別会計(第3号)	後期高齢者医療広域連合納付金	584万円	1億1696万円
議第16号	介護保険特別会計(第3号)	地域支援事業費等	17万円	7億8245万円
議第17号	公共下水道事業会計(第1号)	マンホール蓋更新工事	729万円	1億4879万円

地ビール増産 目指しリニューアル

令和8年度
第1回
定例会



▲手作業によるビン詰め

▽道の駅ローカル
ビジネス事業

町は令和7年度に、道の駅を目的とする来訪者の増加や地域の稼ぐ力を創出するため、町内外の方々が交流で

きる芝生広場・イベント広場を造成しました。令和8年度は、地ビール醸造の体制強化を目的として、瓶詰め機更新工事など5078万円の地ビール工場のリニューアルを行います。



◀リニューアルしたフェリア公園

令和8年第1回定例会は、3月3日から13日までの会期で開催されました。

町からは、令和8年度各会計予算(9会計)のほか、人事案件、条例案、補正予算案など27議案が提出され慎重に審議した結果、すべて全員賛成で可決しました。

一般質問は3人の議員が4件について行いました。また、議員発議1件が全員賛成で可決されました。

本会議及び予算特別委員会における会計毎の採決の状況

会計	議案番号	採決の状況	
		本会議	予算特別委員会
一般会計	議第18号	可決(全員賛成)	可決(全員賛成)
特別会計	国民健康保険会計	議第19号	可決(全員賛成)
	寒河江ダム周辺施設管理事業会計	議第20号	可決(全員賛成)
	後期高齢者医療会計	議第21号	可決(全員賛成)
	介護保険会計	議第22号	可決(全員賛成)
企業会計	病院事業会計	議第23号	可決(全員賛成)
	水道事業会計	議第24号	可決(全員賛成)
	公共下水道事業会計	議第25号	可決(全員賛成)
	農業集落排水事業会計	議第26号	可決(全員賛成)

町民の未来のため 8年度予算を問う

担当課 説明

令和8年度の各会計予算は、予算特別委員会（議長を除く8人の議員で構成）の審査に付託されました。

予算特別委員会では、3月5日から4日間にわたり各課の予算説明を受け、質疑を行いました。その主な内容を紹介します。

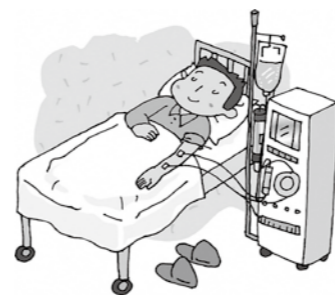


▶活動の様子

問 河北病院では人工透析をやめました。新たな統合病院でも行わないと聞いています。町立病院は人工透析をこれからどうしていく考えですか。

人工透析

答 町立病院 現在の患者数は14人ですが、これ以上人数を増やすと対応する日数や時間が増えたり、先生の確保も必要です。また、現在のスタッフの負担にもなりますので令和8年度は現状を維持します。



▶庄内町の埋設管

有害鳥獣処理施設

問 有害鳥獣捕獲後の処理施設として埋設管を設置しますが、設置場所はどこを予定していますか。また、利用するのに条件はありますか。

答 みどり共創課 設置場所は現在検討中です。使用料は考えていません。自治体の活動として捕獲した鳥獣であれば捨てられます。蓋をして鍵をかけるので、鍵はみどり共創課で保管します。

問 地域おこし協力隊（おたすけ隊）の委託料は1人あたり120000円の日額ですが内訳はどうなっていますか。

おたすけ隊

答 つなぐ課 特別交付税の財政措置の上限が120000円です。協力隊インタンの給料、住宅費、生活支援費のほか、募集サイト「おてつたび」への経費などです。



▶路線バス

路線バス委託料

問 路線バス委託料は前年度より増額していますが、なぜですか。

答 町民税務課 前年度は路線バスの委託と集落支援員の委託を分けて契約していましたが、令和8年度は集落支援員の制度を活用しないので、元の形に戻します。集落支援員分の人件費と昨今の人件費増も考慮して増額しました。



▶カノーセンター

カノーセンター委託料

問 月山カノーセンターの管理委託料ですが、冬期間はどうかしていますか。また、令和7年度に実施した雪庇対策工事の効果はありましたか。

答 観光課 前年度にできなかった冬期間のイベント企画や、冬季の定期点検も含んだ年間をととした業務委託となりました。雪庇対策工事の効果ですが、真冬の期間数回点検に行きましたが、問題ありませんでした。

問 地域おこし協力隊・集落支援員・地域活性化起業者の人数は、令和7年度と8年度ではどのようになっていますか。また、一人当たりの特別交付税はいくらですか。

特別交付税

答 企画財政課 協力隊は令和7年度は13人、令和8年度は8人で中途退任が3人です。支援員は43人から22人へ。起業者は16人から7人になります。協力隊は上限で報酬350万円・経費200万円の合計550万円、支援員は上限で500万円、起業者は派遣型で590万円、副業型で報酬100万円・旅費100万円になります。



▶LED防犯灯

LED防犯灯修繕

問 LED防犯灯修繕補助金の内容はどのようになっていますか。

答 総務課 防犯灯のLED化はすべて終わっており、令和7年度までは修繕のみの補助でしたが、令和8年度からは新設にも上限なしで工事費の1/2の補助を行います。



リフォーム補助金

問 住宅リフォーム総合支援事業補助金は給湯器やエアコンの更新も該当しますが、省エネタイプに限定されるのですか。また、購入は地元業者に限定されるのですか。

答 建設水道課 エアコンの省エネ基準は、2027年度新基準となります。国からの補助金もありますが、町では利用しやすいように2010年度の基準まで下げて、町内の関連業界振興のため町内業者の施工を条件にしています。

問 令和7年度社会福祉協議会の委託料より、町所有になってからの委託料の方が増額になったのはなぜですか。

町福祉センター

答 健康福祉課 町福祉センターには、海味温泉の委託業務もあります。社会福祉協議会の時は温泉収入は協議会に入れていましたが、現在の温泉収入は町に入れていますが、その増額となっています。



▶町福祉センター

小学校施設整備

問 西川小学校の屋根の防水工事と、雨漏りにより故障したエレベーターの修繕工事に高額の予算を計上していますが、雨漏りの原因は何だったのですか。

答 まなぶ課 雨漏りの原因を当時の設計事務所・施工会社に確認調査をお願いしました。開校から13年経つことから、防水部材の経年劣化が原因でした。



▶西川小学校

町民の幸せのため さらに問う

審議 採決

3月11日、議場で予算特別委員会を開催し、令和8年度の各会計予算の審査、採決を行いました。主な質疑の内容を紹介します。



▲月山のめぐみシール

共聴組合受信設備

問 テレビ共同受信施設は設置から16年が経過し、耐用年数が10年であり、老朽化しています。中でも光増幅器が故障すると7地区の共聴組合で視聴できなくなり、大井沢区のみで他地区からの要望はありますが、8年度に予算化しないのはなぜですか。

答 総務課
令和7年度の地域づくりヒアリングや大井沢のみで他地区からの要望はありませんでした。町で助成しますと、その後の財政的見通しが立たないため、まずは令和8年度の当初予算には置かない判断をしました。



▲スキー場のリフト

スキー場運営経費

問 町民スキー場の索道事業運営補助金は令和7年度は730万円でした。令和8年度は1400万円の計上ですが、この金額の根拠となるものは何ですか。

答 まなぶ課
1400万円は運営会社が令和6年度の実績に基づいて、令和8年度営業するのに必要な金額であると提示いただいたものです。ただし、令和7年度の営業成績を踏まえた運営会社からの回答がこれからありますので、この金額は来年度営業することが確約された数字ではありません。

商標登録

問 これまでも要望してきた「月山のめぐみ」のブランド取得が、令和8年度予算に計上されています。これまでの経緯や進捗の状況はどうなっていますか。

答 みどり共創課
令和7年度に商標登録の手続きを進めていたが、年度内に完結できないので新たに令和8年度に予算を計上しました。令和8年度中に登録できるか、確認も含めて手続きを進めてまいります。



公民館改修支援

問 公民館施設整備補助金として7地区9件の予算が計上されていますが、年度途中で修理が必要になった時、補正を組んでもらえるのですか。

答 企画財政課
公民館整備については、随時申し込みを受けています。ヒアリングをして、翌年度補助金を出す仕組みですので、緊急の際に補正を組んで行うことはありません。

カーネーションカフェ

問 月山カーネーションのカフェはどこで出店しているのですか。

答 観光課
令和8年度は運営維持管理、イベント等の企画運営も含めての業務委託料を計上しています。



▲あいべ駐車場

あいべ駐車場

問 交流センターあいべ駐車場のラインが薄くなっていますので、ライン引きの予算を加えていただきたい。

答 まなぶ課
1. 駐車場のライン引きは、材料を購入して職員が実施しました。交流センターあいべも同様に行いたいと思いません。

給食材料費

問 今年度は食材の価格高騰で、調理の現場では大変な苦勞がありました。このような状況を鑑み、令和8年度の学校給食材料費の予算組みは前年と比較して物価高騰分を加算しているのですか。

答 まなぶ課
学校給食の一食当たりの単価は、小学校370円・中学校440円です。令和8年度は前年度単価よりそれぞれ30円・40円上乗せして予算計上しています。



▶学校給食

研修会等負担金

問 令和7年度予算では、町議会議員2人分の研修予算しかなく、年度後半に申し込んだ議員は受講できませんでした。

答 議会事務局
令和8年度は3人分しか計上されていないので、研修受講希望者に対して追加予算を認めていただきたいと思います。



一般質問

そこが聞きたい

3人の議員が
町政をただす

町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をただすが一般質問です。今回の第1回定例会では3人の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約してお伝えします。

3人の一般質問

質問事項 (発言順)

佐藤 大 議員P10

1 台湾と西川町の交流事業について

飯野 幹夫 議員P11

1 町の水道水確保について

佐藤 光康 議員P11

1 町の「集落支援員」の活用について
2 町のオープンチャットについて



佐藤 大 議員



台湾との交流事業支援を どう考える

交流事業

問 町は、台湾師範大学との交流事業をどのようにつけていますか。

答 台湾師範大学との交流はインバウンド誘客を推進する上で重要な契機になっていると認識しています。また、小学校との交流はグローバルな視点と国際感覚を養うために、交流の充実を体現する学校主体の活動であると受け止めています。

問 西川小学校の児童が台湾を訪問する新たな交流事業に関するNPO法人に、町は支援や委託を考えていますか。

答 この度の訪問活動の結果を検証し、参加児童の満足度調査や教育的効果を精査します。その結果を受け、町の

問 運営会社にはどのような支援を考えているのですか。

答 財政面では、スキー場がなくならないようにバックアップすることを約束します。令和8年度は索道補助金を増額します。来年も継続できるように交渉してまいります。

スキー場の存続

将来を担う人材育成に資する有益なものであると確認できれば、財源的に持続可能な支援の仕組み作りを研究します。

問 町は、台湾交流事業に重要な町民スキー場を存続していく強い意志はあるのですか。

答 教育や観光、台湾交流において重要な役割を担っているとの認識のもと、持続に向けて運営会社と協議を進めてまいります。

町の水道水確保は大丈夫なのか

調査結果の対応

問 山形県が実施した上小沼の水源地域の地すべり調査をどのように受けとめていきますか。

答 町内1400世帯に水を供給する貴重な自己水源であります。令和3年度～6年度で地滑り調査を行ったところ、地表5～20メートル地点で地滑りが起きていて、今後、国直轄で地滑り対策事業が行われます。町も全面的に協力していきます。

水源の確保

問 水抜きボーリングを実施する際、水道を利用して世帯に、確実に供給するための代替水源の確保をどのように考えていますか。

答 水源が枯渇したり、水質が悪化し一時



飯野 幹夫 議員



的に利用できなくなるリスクがあります。そのため水源の保全と地滑り対策が必要で、高度な技術と多額の費用となります。令和8年度からは、県から国の地滑り事業として実施されるので、今後は継続して森林管理局に要望します。

管理道路の整備

問 水源を管理するに要なことです。現状は、大雨による洗掘・林業伐採運搬による路面損傷で悪路状態となっています。町道・林道整備をどのように考えていますか。

答 町の水源へのアクセスで水道管理として不可欠な道路であります。一方、地滑り地帯で毎年段差が発生することなど、コスト面も考慮して砂利敷き補修で対応していきます。

町の「集落支援員」の活用は 町のオープンチャットは

集落支援員の運用

問 町は、集落支援員運用のどこに問題があったと考えますか。

答 町内事業者の社員を委託型においては、支援員としての業務と所属する事業所の社員としての業務の区分が十分に明確であったとは言いがちなかったと認識しています。

オープンチャットの目的

問 広報誌「NETWORK」にしかわ「いごばた会議」のページに、オープンチャットの二次元コードが掲載されていました。このオープンチャットの目的は何ですか。

答 オープンチャット「すっだい町」は、町が管理運営する公式アカウントではありませんが、本町の町づくりに関心を持つ町の有志、個人によって自主的に開設、運営されているものです。多くの町民、西川ファン、関係人口の方々が集うデジタル交流の場として機能していると認識しています。



佐藤 光康 議員



答 一般財源です。

特集 ハラスメント疑惑 調査特別委員会報告

調査経費

ア)予算の補正後総額 4,504,000円
イ)実績 2,345,041円
法的助言者業務委託料、記録反訳委託料、郵便料、切手代、証人等費用弁償印刷費等

報告書概要

菅野大志町長は、多くの職員に対し、明確にパワーハラスメントと判断できるような行為を行っている。また西川町議会議員及び西川町民にも、名誉毀損などの違法行為、不適切な行為などを多数回行っている。また、当委員会が実施したアンケートに対して、町職員110名・会計年度任用職員71名・退職した町職員24名を合計した205名から回答をいただいた。アンケートの回答の中には菅野大志町長からの指示どおりの業務を行っても、指示を出した菅野大志町長が指示内容を忘れていたため、やり直しを要求されたという者、休日に業務命令ではない任意のボランティア活動を求められ、拒否すると嫌味を言われたという者、みんなが恐怖で委縮している、職場の中での悪口や無視が常にあるという者等33件寄せられた。被害者の中には、退職した者、病氣療養に専念する者、西川町を離れた者などがいる。これらの者は西川町に関われなくなっている。

これらの行為を行う原因は菅野大志町長個人の資質に求めざるを得ない。そして、菅野大志町長の資質に起因する各行為が、西川町の職員及び町民にもたらした被害は甚大であって看過することはできない。また、菅野大志町長が職務を継続する意向を有しているのであれば、自省し反省の弁を述べるだけでは不足すると考えざるを得ない。

発議第1号

菅野大志町長の間責に関する決議

菅野大志町長の町職員に対するハラスメントに該当する案件が7件認定された。また、町民や議会議員の名誉毀損、違法行為、類似行為が6件あり、退職した職員の数名は菅野大志町長の言動でうつを発症し、心療内科への通院を余儀なくされた。

これらを踏まえ、菅野大志町長の責任は重大であり、猛省を促すとともに辞職に相当する行為であるといえる。今後の責任の取り方を菅野大志町長自身がよく考え、町民が納得できるよう説明をしていただきたい。

本議会は、今後の町政運営において同様の問題が繰り返されることのないよう強く求める。

以上、決議する。

委員長報告

令和7年第1回定例会の一般質問に端を発したハラスメント疑惑が浮上し、4月25日の令和7年第2回臨時会で強い調査権限を持つハラスメント疑惑調査特別委員会（百条委員会）が設置されました。

その後、特別委員会23回、議員懇談会4回、総時間数95時間にわたり開催し、また町職員や会計年度任用職員等304人にアンケート調査を行い、219人から回答をいただきました。また証人尋問は16名に実施し、10か月にわたり鋭意調査に努めました。

町民の方々に遅くとも2月中に報告すると約束していましたが、臨時会の招集を求め、2月27日の令和8年第2回臨時会の席上で特別委員会の報告をいたしました。

また、令和8年第1回定例会の最終日に「菅野大志町長の間責に関する決議」を全会一致で可決しました。

委員長 佐藤 耕二

経過

- | | |
|-------|--|
| 1月26日 | 第21回ハラスメント疑惑調査特別委員会調査報告書(案)について |
| 2月4日 | 第22回ハラスメント疑惑調査特別委員会最終調査報告書(案)について |
| 2月9日 | 本委員会に付託されたハラスメント疑惑調査の報告にかかる臨時議会招集を請求 |
| 2月12日 | 第23回ハラスメント疑惑調査特別委員会最終調査報告書について |
| 2月13日 | 議員懇談会
全議員に報告書説明 |
| 2月27日 | 令和8年第2回臨時会
ハラスメント疑惑調査特別委員会報告 |
| 3月13日 | 令和8年第1回定例会の最終日
発議第1号 菅野大志町長の間責に関する決議
全会一致で可決 |

令和8年 第2回 臨時会

令和8年第2回臨時会が2月27日に開催されました。
2月に執行された町議会補欠選挙で当選されたことにより、議席の一部変更、議席の指定、自己紹介、常任委員会委員の選任が行われました。
一般会計補正予算の専決処分が上程され可決されました。また、ハラスメント疑惑調査特別委員会の報告が行われました。

令和8年第2回臨時会に提出された主な議案等

【令和7年度一般会計補正予算】 (万円単位表示にするため千円以下の端数を調整)

議案番号	会計	補正の主な内容	補正額	補正後の予算額
承認第1号	一般会計(第6号)	西川町議会議員補欠選挙費	1057万円	94億3286万円
承認第2号	一般会計(第7号)	衆議院議員選挙費 916万円 町道除雪委託 7000万円	7916万円	95億1202万円

【報告】

報告	件名	議案の主な内容
報告	ハラスメント疑惑調査特別委員会報告	詳細はP13を参照

令和7年度 政策提言

あの政策提言はどっぴりだった

町から議会へ回答

放課後子ども教室・病弱学級について

1. 放課後子ども教室の充実

(1) 職員の給与や職員数等の待遇の改善について

当教室職員の人数として、個別の特別支援を要する方の受け入れも行ったことから、令和7年度より1名増員し、計18名体制と充実させております。令和7年度は、これまで配置できなかった保育士の資格を持つベテラン職員を採用し、職員の質的向上を行いました。このように有資格者に加え、子ども預かりのスキルを高めるために、子ども教室の従事者研修等を受講した職員は、その経験やスキルに応じた給与といたします。なお、令和7年度新たに利用を開始した個別の特別

支援を要するお子さん等については、健康福祉課との連携を強化し、個別見守りのための要員を配置して対応してまいります。

(2) 活動充実のために事務費等の増額について

当教室の事務費は、令和5年度には3万4千円で対応してまいりました。毎年、町長と教育長と当教室の現状把握を行っており、令和6年度より事務費は実質的に10万円程度を使えるよう対応しております。今後も町長と教育長による現場での対話を踏まえ、真に必要な活動かどうかを踏まえて適切に対応してまいります。

(3) 多人数の利用の際の学校の有効活用について

利用者が40名以上になる、長期休業やイベント開催の際には、まなぶ課と学校が協議し、学校の教育活動に支障のない範囲内で、小学校の多目的ホールや体育館を有効に活用しております。

2. 病弱学級の支援体制の充実について

(1) 職員の処遇改善について

令和6年度より病弱学級を開設し、ケアを行う看護職員を1名配しましたが、在籍児童の登校日数の増加等を受け、令和7年には2名体制としました。待遇の面では、常に緊張感をもつて対応する必要があり、という職務の特殊性と看護職員継続確保の観点から、看護職員の処遇を大幅に見直しております。

なお、病弱学級の設置は、インクルーシブ教育を具現化し、周りの

仁田山放牧場について 町は休牧を決定

子どもたちの寛容性も高める等の良い影響があります。当教室は、現在、一般財源で対応しており、継続的な設置を行うには、県等に要望する必要があります。令和7年12月、町長より県知事に対して説明したうえで、山形県町村会として要望書を提出しております。

1. 設備や事業について
(1) 放牧の受け入れ状況や施設の維持について
ご指摘のとおり、仁田山放牧場において、町内唯一の畜産関係者が今後放牧を予定しております。西川町仁田山放牧場条例(平成9年条例第6号)第1条に規定する「本町における畜産の振興を図る」という目的が達成困難な状況となっております。また、

(2) 補助金を活用して購入した機材について
施設の老朽化が進んでおり、設備の更新が必要ですが、町内の畜産関係者が放牧場を利用しないという状況下にあつては、設備の更新のための予算の確保については、町民の理解を得るのは難しい状況です。このため、令和8年度以降の放牧の受け入れは停止し、仁田山放牧場は休牧させていただきます。

補助金を活用した機材は、仁田山放牧場の草地管理のために導入したトラクターです。令和8年度は、休牧とさせていただきますが、農業等で放牧場付近を利用する方々のために、放牧場の最低限の管理措置として、このトラクターで草刈りを継続していく考えです。

光協会等の町内関係者による視察を実施し、活用の可能性を検討したいと考えています。
(2) 現施設の売却も含めた検討は
まずは町内関係者による活用の可能性を検討させていただきます。なお、行政財産としての活用の用途が立たなければ、普通財産として売却も検討させていただきます。

新人議員の紹介



2月執行された町議会議員補欠選挙により、新たに議員となつた黒田啓議員を紹介いたします。
海味地区にお住まいの68歳です。

今後は総務厚生常任委員会と広報公聴常任委員会の委員となります。これからの活躍を期待します。

議会の動き

議会全員協議会

- 2月13日 政策提言の回答ほか
- 2月20日 令和8年度予算(案)内示ほか
- 3月3日 第三者委員会の状況ほか
- 3月16日 第三者委員会の調査報告

議会運営委員会

- 2月9日 議長の臨時会招集請求の件
- 2月20日 令和8年第2回臨時会の運営
令和8年第1回定例会の運営

総務厚生常任委員会

- 1月20日 所管事務事業聴き取り
- 3月4日 政策提言回答の検討ほか
- 3月16日 政策提言回答の検討ほか

産業建設常任委員会

- 3月4日 政策提言回答の検討ほか

広報公聴常任委員会

- 1月23日 令和8年度議会だより検討
- 2月13日 令和8年度議会だより検討
- 2月27日 令和8年度議会だより検討
- 3月4日 議会だより136号編集会議ほか
- 3月19日 入稿前編集会議
- 3月25日 第1回校正
- 3月27日 第2回校正
- 3月31日 第3回校正
- 4月3日 第4回校正
- 4月6日 第5回校正
- 4月8日 第6回校正、校了

予算特別委員会

- 3月5日 予算説明、質疑(特別会計等)
- 3月6日 予算説明、質疑(一般会計)
- 3月9日 予算説明、質疑(一般会計)
- 3月10日 予算説明、質疑(一般会計)
- 3月11日 付託案件の審議

議会傍聴のご案内

面倒な手続きは
何ともありません。
ぜひお気軽に!
次回定例会は
6月です
(6月8日からの予定)

議場で行う本会議や特別委員会は、インターネットで中継しているほか、過去の映像を視聴することもできます。ぜひご覧ください。

突撃インタビュー



地域おこし協力隊
金子秀明さん
(綱 取)

高齢者の介護予防ぴんしゃん広場や地産地消弁当の事業に携わっています。町民とお話をする中で、何に困っているのか何が欲しいのか、に対してのアクションを起こすきっかけになるのかなと思っています。

町議会へ 数多くの事業に携わっている町に対して、各分野の議員が見ているので、良し悪しをはっきり言うことが大事かと思えます。



前西間沢町内会長
阿部俊男さん
(西間沢)

長年地域の念願でありました流雪溝工事が、令和8年度より実施されることになり大変喜んでます。完成後には排雪作業が楽になるものと期待しています。

町議会へ 町議のみなさんには、各地域の課題については積極的に取り組んでいただきたいと思えます。



第一分団女性部
部長
板花 彩さん
(間 沢)

令和8年3月7日に行われた、西川町消防団幹部科・女性団員科講習会で、各個訓練、心肺蘇生の展示をしました。予防広報、後方支援に頑張ります。

町議会へ がんばってください。



海神會會長
荒木辰也さん

粋な神輿渡御で、地元海味の祭りをはじめとして、西川町の祭りを盛り上げようと活動しております。昨年度は創立30周年を迎え、西川町からも表彰を頂きました。寒河江神輿祭りにも毎年参加しております。熱い声援を宜しくお願い致します。

町議会へ 西川町を盛り上げる祭りの更なる継続のために、よろしくお願いたします。



熊野・石田老人
クラブ会長
後藤武志郎さん
(睦 合)

今町では、高齢者に向けていろんな事業を進めていただいておりますが、議員の皆さんも積極的にかかわり、福祉の充実に努めて下さい。

町議会へ 西川町に於いて、行政と議会が両輪のごとく進めてほしい。



柴田 薫さん 菅野陽子さん
(海 味) (間 沢)

図書館ボランティアサークルぴ一つくです。毎月図書館で読み聞かせを開催しています。毎回、親子で10名ぐらい来てくれる事はとても嬉しいです。

町議会へ 他にもボランティア団体がありますので紹介して貰えたら良いと思います。



在校生、先生方などに、大きな拍手で迎えられた卒業式典。未来を見つめて志し高く羽ばたく皆様に、エールを送ります。

表紙から 1コマ 西川小学校の 卒業式

前年度当初比で22.2%減の70億円となる、令和8年度の当初予算を三月定例議会において審議採決し、可決いたしました。骨格予算のもと、令和8年度がスタートしました。

編集後記

2月に行われた町議の補欠選挙で当選された黒田議員が、広報委員に加わり新たな戦力となつて議会だより編集に取り組んでいます。

これからもわかりやすい紙面作りで、みなさまに議会の動きをお伝えしてまいります。

(佐藤 大)

《発行責任者》	
議長	菅野邦比克
《編集委員》	
委員長	飯野 幹夫
副委員長	大泉 奈美
委員	佐藤 大仁
委員	佐藤 大仁
委員	黒田 啓